

競技注意事項（一般）

本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走基準並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

1. 出場選手について

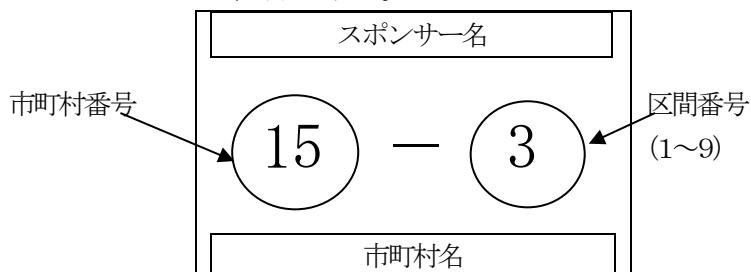
- (1) 大会前日：4月28日（金）午後1時00分までにEメールにて全チーム提出すること。
最終オーダー用紙とEメールアドレスについては、エントリーした市町村に、連絡する。エントリー時と変更がない場合でも、提出すること。
- (2) 競技前日の受付終了時点から、競技当日午前7時50分までの事故等による選手変更は、医師の診断書がある場合、または当日大会医務員が認めた場合、大会要項に準じ、補欠をその区間の交代として起用することができる。

2. 監督証について

- (1) 各チーム監督に1枚ずつ監督証（首掛け）を配付する。
- (2) スタート・中継付近等規制箇所には立ち入らないようお願いします。

3. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは、下図の様式。



- (2) アスリートビブスは選手1人につき4枚を、チーム受付時に渡す。

2枚はユニフォームの胸と背中に、四隅を必ず安全ピンでとめること。なお、スポンサー名、市町村名が良く見えるようにすること。その他、1枚は選手が一番上に着ている上衣の背に、もう1枚は荷物を入れる袋につけること。アスリートビブスの番号は、総務省が定める市町村コード順に準じて1～77まで割り当てた番号とする。合同チームは、80番から順に割り当てる。

4. 選手の招集時間、場所、輸送について

- (1) 点呼はスタート地点付近（中継所は指定された地点）で、選手到着予想時間の10分前から行う。
アスリートビブスを付けたユニフォームを着用して集合すること。
- (2) 中継所の輸送について、バス輸送は行わないので参加チームの責任において送迎する。

5. 競技について

- (1) 選手は常に道路（一部歩道）の左端を走らなければならない。いかなる場合（指定の場所は除く）でも道路の中央線より右側に出てはならない。なお、走行については審判員の指示に従うこと。
- (2) 競技中、たすきは肩から斜めわき下へ掛けて走るものとし、肩にかけていない者は失格の対象となる。中継所前後は手を持って走ってもよいが、受渡し後は出来るだけ早く肩に掛けて走ること。
- (3) 本大会はトランスポンダー（たすきに装着）による計測システムを採用する。
- (4) 本番用の赤色たすき1本は、チーム受付時に渡す。第5区と8区の走者繰り上げ用のたすき（5区：黄色、8区：水色）1本は、ドーム中継所で担当者が直接選手に渡す。たすきの間違いないように十分注意すること。尚、たすきは各チームが責任をもって管理し、万が一紛失した場合は失格とする。
- (5) たすきを紛失した場合、実費6,000円（1本につきチップ3,000円×2個）をお支払いいただきます。
- (6) たすきの引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受渡しすること。
- (7) 中継所においてたすきを引き継ぐ選手は、予想通過時刻には待機ゾーンに入り、選手が近づいたら中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。
- (8) 中継所において、たすきを渡し終わった選手は、速やかに左側へ寄るか、走路外へ出ること。

(9)選手が途中で競技を続行できない状態になり、審判員により競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行する事ができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。尚、この場合のスタートは最終チームの走者と同時とする。

(10)第1走者の出発の要領は次の通り。

出発の10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前をアナウンスしたとき同時に「オン ユア マークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止し、ピストルの合図でスタートする。(5分前にスタート地点付近に集合し、3分前には競技用服装になること)

(11)各区間とも「○区中間点」「○区あと1km」の表示看板を出す。

6. 繰上げスタートについて

第4中継所(第5区走者)と第7中継所(第8区走者)で、先頭走者通過後10分で残りチームは繰上げスタートをする。

※タイマーを10分前からカウントダウンし、0秒(審判の笛の合図)でスタートする。

7. スタートでの並び方について

- (1)第1区走者・スタートの並び順については、前年度の順位により、各列1名ずつ中央分離帯側から整列する。
- (2)前年度参加していないチームは、前年度の参加チームの後方にビブ番号順に整列する。

8. 荷物輸送について

- (1)荷物は支給された袋(アスリートビブスのついているもの)を持参し、脱衣した衣服はその袋に入れ指示した場所に置く。
- (2)選手の荷物(更衣した物)などの輸送は行わない。着替えの衣服はあらかじめ自チームの走者に渡しておく。
(荷物の紛失には運営側で責任を持たない。例年置き忘れが多いので注意すること。)

9. その他

- (1)監督は、事前に配付された監督証を、競技中必ず着用すること。
- (2)レース中に生じた事故については、応急処置のみ大会本部で行う。
- (3)成績は表彰式後、各チーム一部ずつ配布する(やまびこドーム東側入口前チーム受付場所にて配布)。
- (4)レースの経過は、待機場所にテレビと速報掲示板を設置して掲示する。
- (5)レースの模様は、YouTubeでライブ配信する。
- (6)選手・競技役員及び放送関係者は、警察官の指示に従うこと。
- (7)中継所付近は混雑するため、応援・関係車両の駐停車は絶対にしないこと。
- (8)ドーム内は、ウォーミングアップ(会場周辺部)及び控場所(会場中央部)として利用することができる。
- (9)閉会式は、ドーム内で、競技終了後13時00分頃を予定している。入賞チームは速やかに、メインスタンンド前に集合すること。